



令和8年5月8日発行

演劇・映画の専門図書館

# 松竹大谷図書館 ニューズレター

No. 330(2026年5-6月)

## ■松竹大谷図書館 歌舞伎座ギャラリー特別展示 開催中！

4月1日より、歌舞伎座ギャラリーにて、当館所蔵の歌舞伎関連資料を紹介する常設展示が始まりました。

2013年の歌舞伎座新開場とともにオープンした本ギャラリーは、歌舞伎を観たことのない方や海外からのお客様にも、歌舞伎を身近に感じていただける空間として親しまれてきました。

この度は、これまでのパネル展示に加え、新たに展示ケースを設置し、実際に歌舞伎座で上演された作品の台本や、演目をより深く知るための専門図書など、当館ならではのラインナップをご紹介します。

本展示を通じて、より多くの方に当館の所蔵資料を知っていただき、足を運んでいただくきっかけとなれば幸いです。

松竹大谷図書館では、「もっと歌舞伎を知りたい!」、「歌舞伎の知識を深めたい」とお考えの方に最適な資料を多数取り揃えております。ご観劇の合間や、銀座散策の折に、ぜひリニューアルした歌舞伎座ギャラリーへ、また松竹大谷図書館へもお気軽にお立ち寄りください。



### 【松竹大谷図書館 歌舞伎座ギャラリー 歌舞伎関連資料特別展示】

- ・開催期間：令和8(2026)年4月1日(水)～
- ・開館時間：10:30～18:00(不定休)
- ・開催場所：歌舞伎座ギャラリー(歌舞伎座タワー5階)
- ・入場料：無料

### 目次

松竹大谷図書館 歌舞伎座ギャラリー特別展示 開催中！	1	新着資料案内	5-6
三代目尾上辰之助襲名披露公演を記念した特別展示が開催中です	2	新規登録資料案内	6
歌舞伎座で話題!「組上燈籠」展示が5月も継続中	2	資料提供	6
歌舞伎座筋書「歌舞伎タイムスリップ」	3	新たに資料をご寄贈くださった方々	7
当館所蔵資料の組上燈籠絵「石橋」が歌舞伎座壁面に登場!	3	公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	7
戦前の大阪松竹座の興行関連資料のデータを公開しました	4	松竹大谷図書館へのご来館に關しましてのお願い	7
新橋演舞場にて当館オリジナルグッズを販売中!	4	利用案内	8

## ■三代目尾上辰之助襲名披露公演を記念した特別展示が開催中です

閲覧室では5月7日より、歌舞伎座「團菊祭五月大歌舞伎」三代目尾上辰之助襲名披露公演を記念した特別展示が開催されています。

本展示では、昭和40(1965)年5月歌舞伎座における初代辰之助襲名披露、平成3(1991)年5月歌舞伎座における二代目辰之助襲名披露公演の筋書など関連資料を展示し、三代目尾上辰之助を襲名する三代目尾上左近の初お目見得から現在までの歩みを写真、インタビュー掲載誌とともに振り返ります。

そして、ブックトラックでの資料紹介「今月の芝居から」では、大阪松竹座さよなら公演「御名残五月大歌舞伎」が開催される大阪松竹座の歴史を紡ぐ貴重な資料を未来へとつなげていきたい、という思いを込め、映画館時代のパンフレットや、平成9(1997)年の新開場からこれまでの公演の資料をご紹介します。歌舞伎をはじめ、松竹新喜劇、OSK日本歌劇団などの公演プログラムをご覧ください。

また、歌舞伎座「團菊祭五月大歌舞伎」、新橋演舞場「新派・新喜劇 合同喜劇公演」、大阪松竹座さよなら公演「御名残五月大歌舞伎」の上演演目関連資料もご自由に手にとってお読みいただけます。ご観劇の折には、ぜひお気軽にお立ち寄りください！



### 展示&資料紹介

【開催期間】 令和8(2026)年5/7(木)～5/27(水)  
平日：10～17時(土日祝日休館)  
【開催場所】 演劇・映画の専門図書館(公財)  
松竹大谷図書館 閲覧室/入館無料

## ■歌舞伎座で話題！「組上燈籠」展示が5月も継続中

2月から始まった、歌舞伎座の上演演目にちなんだ組上展示。今月5月は『助六由縁江戸桜』上演にちなみ、組上燈籠絵『侠客春雨傘』組上完成形を展示中です。



『侠客春雨傘』は明治30(1897)年4月に歌舞伎座で初演された世話物で、歌舞伎十八番『助六』に構想を得た福地桜痴の作品です。桜が咲き誇る吉原仲之町の華やかな場面の組上をぜひお楽しみください。

2月の『一谷嫩軍記 組打』、3月の『加賀見山再岩藤』にちなんだ『鏡山奥庭』に続き、4月は『裏表先代萩』より『先代萩 御殿・床下』を展示いたしました。

なお、4月より展示場所を1階ロビー上手側(お土産処「木挽町」手前)へ移設し、さらに多くの方にお楽しみいただけるようになりました。

歌舞伎座ご観劇の折は、ぜひ緻密な組上の世界を間近でご覧ください！



## ■歌舞伎座筋書「歌舞伎タイムスリップ」

本年1月より始まった歌舞伎座筋書の連載「歌舞伎タイムスリップ」。

第一期歌舞伎座が開場した明治22（1889）年をスタート地点として5年ごとに、当館所蔵資料からみえてくる当時の歌舞伎界を振り返る企画で、当館スタッフが写真選定と監修を担当しています。

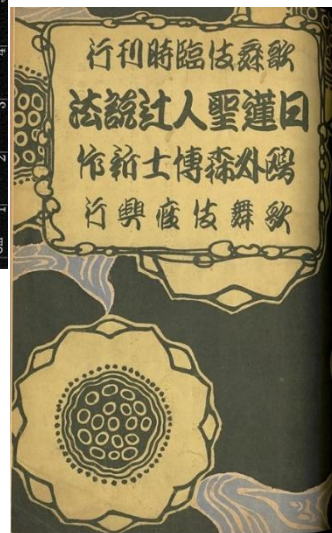
3月は、明治32（1899）年3月歌舞伎座興行の筋書、絵本役割、台本、写真をご紹介します。写真は、演劇写真を多く手掛け、團十郎とも懇意だった鹿島清兵衛が明治28年に木挽町に開いた「玄鹿館」という写真館で撮影されたものです。

また、4月は、明治37（1904）年4月歌舞伎座興行の絵本役割や雑誌『歌舞伎』をご紹介します。この月は森鷗外の『日蓮聖人辻説法』など、新作歌舞伎ばかりが上演される異例の興行でした。演劇雑誌『歌舞伎』では臨時刊行号を発行し、劇評や芸談などの特集や脚本を掲載しました。これらの資料からは、当時の歌舞伎界における新作への期待の高さを窺い知ることができます。

閲覧室では、もちろんこちらの雑誌もお読みいただけます。当時の新作歌舞伎の動向を知る一助となりますので、関心のある方はこの機会にぜひご一読ください。5月の連載もどうぞお楽しみに！



写真 菅原伝授手習鑑 寺子屋  
舎人松王丸（九世市川團十郎）  
玄鹿館」のロゴマークがみえます



演劇雑誌「歌舞伎」表紙  
明治37年3月31日発行  
(臨時刊行第47号)

## ■当館所蔵資料の組上燈籠絵『石橋』が歌舞伎座壁面に登場！

2026年3月27日（金）～4月5日（日）の10日間にわたり、木挽町通りの歌舞伎座“壁面”を活用するプロジェクションマッピングイベント「江戸裏道幻燈夜 Edo Hidden Street Projection —歌舞伎座裏道まよい道—」が開催され、松竹大谷図書館はこのイベントに協賛として参加いたしました。

開幕からの3日間（3月27日（金）～29日（日））は、木挽町通りを歩行者天国化し、歌舞伎座“壁面”2か所を活用した特大マッピングを限定投影。こちらのプロジェクションマッピングには、当館所蔵資料『石橋』画像が活用され、イベントを大いに盛り上げました。

さらにこの3日間に合わせてマルシェやワークショップを集めた「江戸裏道マーケット」が同時開催され、29日（日）には、当館もワークショップを実施いたしました。

ワークショップでは、プロジェクションマッピングで投影された組上燈籠絵『石橋』について演目解説を行い、実際に切って組み上げる体験を行いました。当日は親子連れをはじめ、これまで接点のなかった層にもご参加いただき、当館の認知度向上につながる有意義な機会となりました。

初めてのワークショップ開催となりましたが、当館の所蔵資料の魅力に触れていただく貴重な機会となり、大変喜ばしく感じております。今後も地域に開かれた図書館として、皆さまに親しんでいただける企画を積極的に推進してまいります。



## ■戦前の大阪松竹座の興行関連資料のデータを公開しました

松竹大谷図書館では、4月10日に、戦前の大阪松竹座の興行関連資料約700件のデータを《松竹大谷図書館所蔵・近代書籍検索閲覧システム》にて公開しました。

前号（No. 329）でもお伝えした通り、今回のデジタルアーカイブの公開は、大阪松竹座が開場100周年を迎えた令和5(2023)年に実施した「【第12弾】開場100周年、大阪松竹座の歴史を紐解く資料を未来へ。」のクラウドファンディングのご支援により実現いたしました。本プロジェクトにご支援・ご協力いただいた全ての皆さまに厚く感謝申し上げます。

2023年10月25日に、本プロジェクトが成立した後、立命館大学アート・リサーチセンターに依頼しデジタル撮影及びデータベースへの登録を進めていましたが、このたびようやく公開に至る事が出来ました。このデータベースの公開によりweb上で全ページの画像をご覧いただけるようになりました。そして、経年劣化が懸念されていた資料の原物は専用の中性紙保存箱に収納して、最適な状態で保存するための準備を進めております。

今回公開された興行資料は、演劇、舞踊、音楽から映画まで、娯楽と芸術の殿堂としての戦前の大阪松竹座の多彩な舞台を物語る多彩な資料群です。『松竹座ニュース』など週ごとに発行され無料で配布されていたプログラム（番組表）には、映画やレビューなどの配役やあらすじが掲載され、当時の劇場の興行が詳細に記録されています。当時の世相を反映した表紙絵やロゴなどの多彩で豊かなデザインは、美術的価値も高くアートとしても楽しめるものになっています。また大阪松竹座を大阪での本拠地としていた戦前の松竹少女歌劇の公演資料も含まれており、大阪の道頓堀を代表する劇場としての大阪松竹座の軌跡をたどることができます。

ぜひ、当アーカイブにて、戦前の大阪松竹座の興行資料をご堪能ください。

松竹大谷図書館所蔵貴重資料デジタルアーカイブ  
「近代書籍検索閲覧システム」

[https://www.dh-jac.net/db1/mbooks/search\\_shochiku.php](https://www.dh-jac.net/db1/mbooks/search_shochiku.php)



閲覧画面



デジタルアーカイブのページ

## ■新橋演舞場にて当館オリジナルグッズを販売中！

今年2月より、新橋演舞場1階エスカレーター前にて当館オリジナルグッズの取り扱いが始まりました。

当館閲覧室や、歌舞伎座1階「お土産処木挽町」や歌舞伎関連グッズの公式通販サイト「松竹歌舞伎屋本舗」などで好評発売中の、文庫本カバーやクリアしおり、芝居絵ペーパークラフトなどの各グッズを新橋演舞場でもお買い求めになれます。

ご観劇の際は、ぜひ売店へもお立ち寄りください。

クリアしおり  
『伏客春雨傘』



**松竹大谷図書館オリジナルグッズ 好評販売中!!**

所蔵資料を知っていただきたいの思いから資料をデザインに使用したオリジナルグッズを販売しております。

**松竹大谷図書館** 全額寄付松竹大谷図書館は、社団法人松竹大谷図書館の一人、大谷竹太郎(1877-1959)が昭和30(1955)年に文化勲章を受賞したことを記念して設立した、演劇と読書の専門図書館です。

開館日 平日 10:00-17:00  
休館日 土曜休館日、毎月最終土曜(5月1日、11月22日)、年末年始、お盆休み(8月13-15日)は要予約  
入館料 無料 (子どもでもご利用いただけます。)  
新橋演舞場より徒歩5分

Facebook Instagram X

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 築地松竹スクエア3階 TEL 03-5550-1694

# 新着資料案内 (ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系3月演劇公演資料◆		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『通し狂言 加賀見山再岩藤』	○	○		
	『壽春鳳凰祭』		○	○	○
	『通し狂言 三人吉三巴白浪』	○	○		
新橋演舞場	『流白浪燦星 碧翠の麗城』	○		○	○
松竹座	『ほんまおおきに大阪松竹座』				
	『桂米朝一門会』				
	『Gracias Osaka Shochikuza』				
南座	『曾根崎心中物語』	○		○	○
	『花形歌舞伎特別対談』				
巡業	『艶紅曙接拙 紅粧』			○	
	『墨塗女』	○			

◆松竹系4月演劇公演資料◆		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『廓三番叟』				
	『通し狂言 梅照葉錦伊達織 裏表先代萩』				
	『本朝廿四孝 十種香』			○	○
	『連獅子』				
	『浮かれ心中』				
新橋演舞場	『木村竜蔵 木村微二が歌う 坂東玉三郎の世界』				○
	『口上』				
	『三曲糸の調べ』				○
	〈映像〉『夢二慕情』				
	『長崎十二景』				
	『坂東玉三郎 シネマのひとつとき - 口上と衣裳解説付き -』				
松竹座	OSK日本歌劇団 『レビュー 春のおどり』			○	○
	『彦山権現誓助剱 毛谷村』	○			
	『夕霧名残の正月 由縁の月』	○			
	『大當り伏見の富くじ』	○			
	『菅原伝授手習鑑 寺子屋』	○			
	『五條橋』	○			
南座	OSK日本歌劇団 『レビュー 春のおどり』			○	○
	『春の舞台体験ツアー』				
御園座	『流白浪燦星 碧翠の麗城』	○		○	
金丸座	『傾城反魂香』	○			
	『新古演劇十種の内 身替座禪』	○			
	『妹背山婦女庭訓 三笠山御殿』	○			
	『鶯娘』			○	

◆他社演劇公演資料(1月-4月) 『ピグマリオン PYGMALION』東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場) プログラム/舞台『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』東京芸術劇場プレイハウスプログラム/『サド侯爵夫人』紀伊國屋サザンシアタープログラム/劇団青年座『鶴が疾る』東京芸術劇場シアターウエストプログラム/MONO『退屈忍者』吉祥寺シアタープログラム/ホエイ『メヤグダ』シアター風姿花伝プログラム/KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト『冒険者たち JOURNEY TO THE WEST』『帰ってきた冒険者たち 闇に落ちたカナガワを救え!』神奈川芸術劇場中スタジオプログラム/TRASHMASTERS『わたしの町』シアタートップスプログラム/た組『景色のよい観光地』東京

芸術劇場シアターイーストプログラム/ONEORS『ママごと』紀伊國屋ホールプログラム/劇団ジャブジャブサーキット『夜の横顔』サンモールスタジオプログラム/犬儒派リーディングアクト『プロセルピナ』アトリエ三軒茶屋プログラム/吉住モータース『欲望という名の電車』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/円盤に乗る派『「いまのところまだ存在しているわたしのたましいが……」』吉祥寺シアタープログラム/熟年団『いやですわ』シアタートップスプログラム/劇団印象-indian elephant公演『藤田嗣治 白い暗闇』東京芸術劇場シアターウエストプログラム/OSK日本歌劇団『翼和希 REVUESHOW! Dynamism』I'M A SHOWプログラム/OSK日本歌劇団『ミュージカル梅雨將軍信長』博品館劇場プログラム/OSK日本歌劇団『登堂結斗Special Revue』&『研修所発表会』近鉄アート館プログラム/OSK日本歌劇団『登堂結斗凱旋公演 多賀城レビュー』多賀城市民会館小ホールプログラム/OSK日本歌劇団『Precious Stones (PS知唄)』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/OSK日本歌劇団『天輝レオ Special Show Twinkle』OSKレビューカフェinブルックリンパーラープログラム/劇団俳優座LABO公演『100歳の少年と12通の手紙』『ベイビーティース』俳優座スタジオプログラム、台本/ミュージカル『最後の事件』博品館劇場プログラム/ASPイツフォーリーズ『ミュージカル十二人の怒れる男』浅草九劇プログラム/『第181回文楽公演』国立文楽劇場プログラム、床本/『第三十三期文楽研修発表会 第三十四期文楽研修発表会』国立文楽劇場プログラム/劇団民藝『風紋-この身はやがて風になりても-』紀伊國屋サザンシアタープログラム、台本/『2時22分 ゴーストストーリー』シアタークリエプログラム/ミュージカル『ブラッド・ブラザーズ』シアタークリエプログラム/ミュージカル『ロマンティック・アノニマス』東京建物Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場) プログラム/ミュージカル『ジキル&ハイド』東京国際フォーラムホールCプログラム/舞台『いのこりぐみ』IMM THEATERプログラム/日本舞踊協会関西支部『第65回記念 舞踊の会』国立文楽劇場プログラム/『第72回杵勝会関西定期公演』歌舞練場(京都先斗町)プログラム/『京舞 古典芸能を未来へ 至高の芸と継承者第6回』東京国際フォーラムホールCプログラム/演劇集団キャラメルボックス『広くてすてきな宇宙じゃないか』シアターグリーンBIG TREE THEATERプログラム

◆映画資料◆ (順不同) 『パリに咲くエトワール』パンフレット、ポスター/『鬼の花嫁』パンフレット、ポスター、プレス、台本/『曾根崎心中』パンフレット、ポスター/『最終楽章 響け! ユーフォニウム 前編』パンフレット、ポスター

◆映画パンフレット◆ (順不同) 『#拡散』『教場 Requiem』『センチメンタル・バリュー』『トゥギャザー』『ブゴニア』『クライム101』『ほどなく、お別れです』『劇場版 緊急取調室 THE FINAL』『RIP SLYME THE MOVIE 25th ANNIVERSARY GREATEST MEMORY』『花緑青が明ける日に』『ブルームーン』『君が最後に遺した歌』『プロジェクト・ヘイル・メアリー』『映画 えんとつ町のプペル 約束の時計台』『劇場版 スポンジ・ボブ 呪われた海賊と大冒険だワウワウ!』『ザ・プライド!』『俺たちのアナコンダ』『黄金泥棒』『映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城』『嵐が丘』『ウィキッド 永遠の約束』『しあわせな選択』『ゴールデンカムイ 網走監獄襲撃編』『私がビーバーになる時』『ギャビーのドールハウス ザ・ムービー』『落下音』『WIND BREAKER/ウィンドブレイカー』『怪物の木こり』『ベルセルク 黄金時代篇 I 覇王の卵』『ベルセルク 黄金時代篇 III 降臨』『アウトレイジ』『ニンジャ・アサシン』『僕の大事なコレクション』『スキャナー・ダークリー』『はたらく細胞』(次ページへ続く)

(映画パンフレット続き) 『ロックンローラ』 『近畿地方のある場所について』 『カラダ探し』 『カラダ探し THE LAST NIGHT』 『銀河特急ミルキー☆サブウェイ 各駅停車劇場行き』

◆ 演劇雑誌 ◆ (順不同) 『Bandaly』 25号 / 『Confetti』 2026年April, May / 『DRAMAかながわ』 95号, 96号 / 『KENSYO』 Vol. 140 / 『SePT倶楽部 information』 2025年12月号, 2026年2月号 / 『into』 88号 / 『the座』 128号 / 『あぜくら』 2026年2月号, 3月号, 4月号 / 『えんぶ』 2026年4月号 / 『ほうおう』 2026年5月号, 6月号 / 『シアターアーツ』 70号 / 『ジョイン』 2026 Mar / 『ステージびあ』 2026年3+4月号 / 『テアトロ』 2026年4月号, 5月号 / 『ラ・アルプ』 2026年4月号 / 『演劇映像』 67号 / 『演劇研究』 49号 / 『演劇博物館報』 Vol. 124 / 『花もよ』 84号 / 『喝采』 2026年7月, 7月-8月 / 『劇評』 第48号, 第49号 / 『座・高円寺』 No. 34 / 『早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点news letter』 16号 / 『大向う』 令和8年4月号 / 『長唄』 138号 / 『東京芸術劇場です』 Vol. 52 / 『日本劇作家協会会報 ト書き』 72号 / 『日本照明家協会誌』

2026年3月号, 4月号 / 『日本舞踊』 78巻4月号 / 『悲劇喜劇』 2026年5月号 / 『名古屋芸能文化』 35号

◆ 映画雑誌 ◆ (順不同) 『FLIX』 2026年6月号 / 『NFAJニューズレター』 2026年4月-6月号 / 『NFAJプログラム』 No. 72 / 『SCREEN』 2026年5月号, 6月号 / 『TVガイド』 2026年3/13号, 3/20号, 3/27号, 4/3号, 4/10号, 4/17号, 4/24号, 5/1号 / 『おとなのデジタルTVナビ』 2026年5月号, 6月号 / 『とぶ!びあ』 April 2026 / 『キネマ旬報』 2026年4月号, 5月号 / 『シナリオ』 2026年4月号, 5月号 / 『シナリオ教室』 2026年3月号, 4月号 / 『ドラマ』 2026年4月号, 5月号 / 『ピクトアップ』 2026年6月号 / 『ムービー・スター』 2026年5月号 / 『ロケーションジャパン』 2026年4月号 / 『映画テレビ技術』 2026年4月号 / 『映画時報』 2026年2月号, 3月号 / 『映画秘宝』 2026年5月号, 6月号 / 『映画論叢』 71号 / 『黒澤明研究会誌』 50号 / 『日経エンタテインメント!』 2026年4月号, 5月号 / 『文化通信ジャーナル』 2026年3月号 / 『立教映像身体学研究』 13号

## 新規登録資料案内 (順不同)

新しく登録した資料をご案内いたします

『高校生のための巡回公演 調査研究報告書』 『近藤誠一全集3 対談3 日本人の心』 『Donuts book 発展編 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館ドーナツ・プロジェクト』 『日本庶民生活史料集成 第15巻 都市風俗』 『明治座 SINCE 1893』 『初代国立劇場の記憶』 『山鹿八千代座 坂東玉三郎華麗に舞う』 『訊く! 神田伯山対談集』 『講談事典』 『川端文学におけるアダプテーション「伊豆の踊子」の翻案を中心に』 『歌舞伎評判記集成 第三期 第八巻』 『EBIZO』 『五代目中村雀右衛門襲名』 『歌舞伎名作集』 『映像アーカイブ・スタディーズ』 『プラネット映画資料図書館50周年記念誌』 『岩下志麻という人生 いつまでも輝く、妥協はしない』 『風にころがる映画もあった』 『松竹大船撮影所覚え書 小津安二郎監督との日々』 『映画監督佐藤純彌 映画よ憤怒の河を渉れ』 『シネマの画帖 映画美術監督西岡善信の仕事と人々』 『スタジオジブリの美術』 『日本映画専門チャンネル時代劇専門チャンネル20年史』 『ふぞろいの林檎たちV/男たちの旅路 (オートバイ) 山田太一未発表シナリオ集』 『日本新劇全史 第1巻 明治-終戦』 『日本新劇全史 第3巻 昭和四十一年-昭和六十四年』 『日本新劇全史 第2巻 昭和二十年-昭和四十年』 『五世中村富十郎 珠玉天王寺』

屋』 『中村京蔵の雀躍轉談 守って破る歌舞伎の道』 『越境する歌舞伎 戦前・戦後の小芝居と女役者』 『歌舞伎年鑑 上演記録 2024年』 『令和七年度第九回 脚本募集脚本集』 『日本劇映画作品目録 令和6年』 『おかしな男渥美清』 『原節子伝説』 『凜たる人生 映画女優香川京子』 『写真集市川雷蔵 from KADOKAWA Cinema Collection』 『坂本九ものがたり 六・八・九の九』 『殿山泰司ベスト・エッセイ』 『女優若尾文子』 『日本懐かし映画館大全 個性あふれる昭和の劇場』 『時代劇役者昔ばなし』 『大遺言 祖父・永六輔の今を生きる36の言葉』 『近代演劇の扉をあける ドラマトゥルギーの社会学』 『宝塚の21世紀 演出家とスターが描く舞台』 『村山知義の演劇史』 『福田善之の世界』 『清水邦夫の華麗なる劇世界』 『島村抱月の世界 ヨーロッパ・文芸協会・芸術座』 『演劇の過去と現在 日本近代演劇史研究会50周年記念論集』 『映画年鑑 2025』 『二代目市川團十郎の日記にみる享保期江戸歌舞伎』 『歌舞伎音楽事始 音を聴く深く観る』 『年鑑代表シナリオ集'24』 『日活向島撮影所』 『戦下の歌舞伎巡業記 橋の音は止まず』

## 資料提供 (2025年3~4月)

※許可を得た方のみ掲載しております

[展示] 「松竹大谷図書館特別展示」 2026年4月1日～歌舞伎座ギャラリー 歌舞伎座や松竹株式会社関連の図書・雑誌・筋書・写真資料等を提供  
 [出版] 『演劇学論叢』 第25号 「演じられた「活動写真」 : 明治三〇年代の歌舞伎・新派と映画」 横田洋 2026年3月30日 大阪大学大学院人文学研究科演劇学研究室 明治30年4月演伎座辻番付 / 明治37年7月弁天座辻番付を提供 / 増山かおり 『東京の文学館ぶらり旅』 2026年4月22日 エクスナレッジ  
 松竹大谷図書館紹介記事に映画雑誌・歌舞伎台本・新派台本・松竹大谷図書館オリジナルグッズ等を提供  
 [プログラム掲載] 歌舞伎座 「三月大歌舞伎」 2026年3月 連載 「歌舞伎タイムスリップ」 に明治32年3月歌舞伎座絵本役割・筋書・『菅原伝授手習鑑』 九世市川團十郎スチール写真・『春霞浅間嶽』 台本を提供 / 歌舞伎座 「四月大歌舞伎」 2026年4月 連載 「歌舞伎タイムスリップ」 に明治37年4月歌舞伎座絵本役割・『歌舞伎』 臨時刊行第47号・第49号を提供 / 大阪松竹座 「大阪松竹座さよなら公演 御名残四月大歌舞伎」 2026年4月 『一谷嫩軍記』 スチール写真を提供  
 [放送] 「美女と野獣と鏡獅子 尾上右近のフランス謎解き旅」 2026年3月31日 (再放送・配信あり) NHKBS8K 歌舞伎映画『鏡獅子』・『御伽天龍城室町の美女』 スチール写真を提供

## 新たに資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同/2026年3月まで)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、劇団民藝、銀座百店会、国立劇場、協同組合日本シナリオ作家協会、開志専門職大学 アニメ・マンガ学部紀要編集委員会、株式会社日本舞踊社、文学座、明治座、歌舞伎学会、北翔大学北方圏学術情報センター、株式会社OSK日本歌劇団、公益社団法人 企業メセナ協議会、シナリオ・センター、樽松大剛、丸善雄松堂株式会社、有限会社合同通信社、国立映画アーカイブ、日本映画テレビプロデューサー協会、こまつ座、立教大学映像身体学科学学生研究会、公益財団法人日本近代文学館、公益社団法人日本照明家協会、名古屋芸能文化会、市川市東山魁夷記念館、常磐津節保存会 会長 常磐津文字太夫、大田区立郷土博物館、キネマ旬報社、明治学院大学大学院文学研究科芸術学専攻、(株)近代映画社、丹野達弥、OMS戯曲賞事務局、シアタークリエ、博物館明治村、株式会社セクターエイティエイトKENSYO編集部、おとなのデジタルTVナビ編集部、神奈川県演劇連盟、劇団俳優座、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)、東宝株式会社ライツ事業部、無声映画鑑賞会、黒澤明研究会会誌、東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、関西大学なにわ大阪研究センター、東京都江戸東京博物館、人形劇団ブーク、日本劇作家協会、若林さだ吉、公益社団法人日本演劇協会、公益財団法人阪急文化財団、玉川大学教育博物館

ありがとうございました

## 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実に持続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和8[2026]年3-4月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座  
歌舞伎座サービス株式会社  
歌舞伎座舞台株式会社  
有限会社合同通信社  
松竹株式会社  
松竹衣裳株式会社  
株式会社松竹映像センター  
松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社  
株式会社松竹撮影所  
株式会社松竹サービスネットワーク  
松竹ナビ株式会社  
松竹ブロードキャスティング株式会社  
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ  
新橋演舞場株式会社

個人 (敬称略)

永松宏之

どうもありがとうございます

## 松竹大谷図書館へのご来館に関しましてのお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

《現在のご利用について》

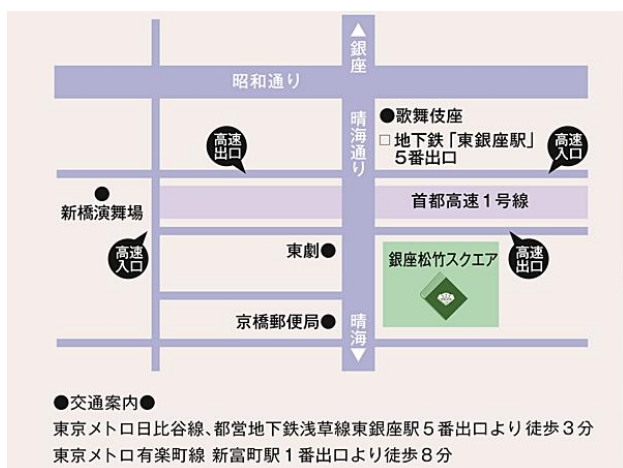
- 開館時間 10:00~17:00 ※ご予約なしでご利用いただけます
- 閲覧予約サービス  
閲覧席及び閲覧資料の事前予約ができますので、ぜひご利用ください。  
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時~17時)
- 手指消毒用のアルコールをご用意しております。

《ご予約について》

- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でご利用いただけます。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせください。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用いただけない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索：<https://lib-shochiku-otani.libraryexpert.net/qf/>

詳しいご利用方法はこちら：[https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/current\\_usage\\_20240701/](https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/current_usage_20240701/)



- 利用案内●[開館時間]平日10:00～17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
- [入館料]無料/[コピーサービス(2025年9月1日改定)] 白黒1枚 50円、カラー1枚 100円 コピーサイズ: B5、A4、B4、A3 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://lib-shochiku-otani.libraryexpert.net/qf/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分/東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館  
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階  
TEL:03-5550-1694  
公式HP <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式HP



公式Facebook



公式Instagram



公式X

